

各 位

会 社 名 株式会社TSIホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 上田谷 真一
 (東証第一部 コード番号 3608)
 問合せ先 広報室長 山田 耕平
 T E L 03(6748)0002

通期連結業績予想と実績の差異並びに特別損失の計上に関するお知らせ

2020年1月22日に公表しました2020年2月期通期(2019年3月1日～2020年2月29日)の業績予想と、本日公表の実績において差異が生じたので、下記のとおりお知らせします。また、連結業績において下記のとおり特別損失を計上しましたので、併せてお知らせします。

記

1. 2020年2月期通期連結業績予想数値と実績値との差異(2019年3月1日～2020年2月29日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	171,000	1,000	2,500	3,300	35.39円
実績値(B)	170,068	70	1,851	2,181	23.42円
増減額(B-A)	△931	△929	△648	△1,118	
増減率(%)	△0.5%	△93.0%	△26.0%	△33.9%	
(ご参考)前期実績 (2019年2月期)	165,009	2,280	3,902	△185	△1.93円

2. 修正の理由並びに特別損失の計上について

暖冬の影響で1月商戦が伸び悩み、2月は新型コロナウイルスの影響により急激に客数が減少したことにより売上高が計画を下回りました。セール商材の値引率が悪化し、他方で利幅の大きい正価販売の春物商品の入荷が遅れたことや在庫評価損の計上を想定以上にせざるを得なかったため、売上総利益も計画を下回りました。下期に追加で販管費抑制を実施したものの連結営業利益が予想を下回りました。

また、買収した米国子会社の業績が下振れたため、減損損失20億62百万円を計上したことに加え、固定資産除却損が3億29百万円発生したこと等により特別損失を42億81百万円計上したため、親会社株主に帰属する当期純利益は21億81百万円となりました。

以 上